



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）
担当：生物多様性センター 近藤・幸田・丸山
電話：072-833-2770 FAX：072-831-0229

プレスリリース

令和4年6月3日 14:00

府政記者会 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位
枚方記者クラブ 会員各位

生物多様性センター企画展

生物多様性に取り組むトップランナー大阪をめざして ～大阪府生物多様性地域戦略とセンターの取組～

を開催します！

令和4年3月に大阪府生物多様性地域戦略（以下、地域戦略という。）^{※1}が策定されました。環農水研生物多様性センターは、地域戦略を踏まえ、生物多様性に関する調査研究や情報発信の取組を一層推進していきます。

そこでこの取組を知っていただくために標記企画展を開催します。本企画展では、地域戦略の概要と目標実現に向けた今後の展開のほか、策定の背景にある生物多様性の4つの危機^{※2}に焦点をあてた大阪ゆえの背景と課題、それらの危機に対する当センターの取組についてもご紹介します。また、子どもたちにも身近に感じていただけるよう、関連する生物の標本や生体展示も行います。皆様のご来場をお待ちしております。

【概要】

企画展「生物多様性に取り組むトップランナー大阪をめざして～大阪府生物多様性地域戦略とセンターの取組」（入場無料）

展示期間 令和4年6月6日（月曜日）から令和4年11月4日（金曜日）

開館時間：平日 9時30分から17時00分

展示場所 大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター
本館内企画展示エリア（寝屋川市木屋元町10-4）

展示内容

- ・大阪府生物多様性地域戦略概要
- ・生物多様性の4つの危機
- ・危機に対する生物多様性センターの取組と今後の展開
- ・関連する生物の標本・生体展示

<展示予定の生物（標本含む）>



左から：ハッチョウトンボ、ギフチョウ、クビアカツヤカミキリ、ヤマツツジ

- ・京阪本線 香里園駅下車（西口）、西へ徒歩 20 分。
- ・京阪本線 寝屋川市駅（西口）から太間公園行き乗車（20 分程度）、終点で下車。北へ徒歩 5 分。
- ・京阪本線 香里園駅（西口）から京阪コミュニティバス（タウンくる木屋経由ルート）に乗車（10 分程度）、木屋元町停留所で下車。西へ徒歩 5 分。



その他 体調不良の方のご来場はお控えください。
 施設内では来場者同士の距離を確保いただき、マスク着用・手指の消毒など感染症対策にご協力をお願いします。
 なお、府域の感染状況等により、内容変更や中止となる場合があります。

※¹ 大阪府生物多様性地域戦略（令和 4 年 3 月大阪府策定）

令和 3 年 3 月に大阪府が策定した「2030 大阪府環境総合計画」では、2030 年の実現すべき姿である、『いのち輝く SDGs 未来都市・大阪』をめざし、その実現に向けた環境施策の 1 つとして、『全てのいのちの共生』を掲げており、その具体的な施策を個別計画で推進するため、本戦略が策定された。国の生物多様性基本法第 13 条の規定に基づいており、計画期間は 2022 年度から 2030 年度。

※² 生物多様性の 4 つの危機

生物多様性国家戦略 2010 において定義された。その後の生物多様性国家戦略にも引き継がれ、日本の生物多様性は以下の 4 つの危機に直面しているとされる。

- 第 1 の危機：開発など人間活動による危機
- 第 2 の危機：自然に対する働きかけの縮小による危機
- 第 3 の危機：人間により持ち込まれたものによる危機
- 第 4 の危機：地球環境の変化による危機